

① 助産学専攻科 2025年度

② 入試区分

助産学専攻科（Ⅰ期）

③ 出題科目

基礎看護学

④ 出題の意図

基本的な看護技術の知識の確認と助産学実習において求められる看護技術と対象者を理解できるか否かの基本的知識を確認する問題とした。また、妊娠合併症にも関連する疾患の事例でアセスメント能力を問う問題と、助産師として知っておかなければならない災害や国際的な取り組みの知識の問題とした。

本学の出題の意図として、基礎的看護技術の確実な理解と応用力、災害時知識と国際的視野を確認することを目的としている。

2025 年度 助産学専攻科 入学試験 I 期 問題
基礎看護学

受験番号 _____

I. 次の【問い1】～【問い5】に答えなさい。

【問い1】適切なものに○、適切でないものに×をつけなさい。

1. () 輸液ポンプ使用の主な目的は異物除去である。
2. () 皮下注射では皮下組織とともに皮膚をつまみ上げて針を刺入する。
3. () 擦式手指消毒液は擦り込み後ペーパータオルで拭く。
4. () インシデントレポートの目的は責任追及である。
5. () 無菌操作で綿球を落とさないように中心をつかんで受け渡す。
6. () 感染性廃棄物の取り扱いで廃棄物は容器が満杯になった時点で廃棄する。
7. () 児童がアナフィラキシーショックを発症した場合、アドレナリン筋肉注射を行う。
8. () カウンセリングの基本的態度に評価が含まれる。
9. () 酸素投与時の加湿に用いるのは生理食塩水である。
10. () クリティカル・シンキングは、物事を否定的にみる思考過程である。
11. () 杖歩行で患者は患側上肢で杖を持つ。
12. () 気管内吸引は厳密な無菌操作で行うため、カテーテルの捜査は滅菌手袋を装着する。
13. () 自動体外式除細動器 (AED) は、心臓マッサージと同時にボタンを押す。
14. () 鮮紅色の底面をした水疱を形成し痛みが強い熱傷創の回復期間は、3～4 週間である。
15. () 成人用血圧計のマンシェットの幅は 14 cm である。
16. () 意識レベルの観察で最初に行うのは、「患者に呼びかける」である。
17. () 気管内吸引で起こしやすい合併症は、低酸素血症である。
18. () 排便のメカニズムは外肛門括約筋の収縮である。
19. () クリティカルパスは個々の患者の状態に応じて作成する。
20. () 中心静脈栄養法 (TPN) で高カロリー輸液を用いる際に、起こりやすいのは高血糖である。

【問い2】() の中に適切な言葉を入れなさい。

1. 健康な成人で血液中に最も多い抗体は、() である。
2. 血液中のヘモグロビンに対する酸化ヘモグロビンの割合を示すのは() である。
3. 鉄欠乏性貧血で見られる症状は、() である。
4. 成人の経鼻経管栄養法の体位は () である。
5. 冷罨法は毛細血管を () させるため、長時間すると血流障害の可能性がある。
6. 血小板の正常値は () 万/ μ l である。
7. 水欠乏性脱水では () が低下してくる。
8. クリニカルパスのバリエーションとは () である。

【問い3】適切なものに○をつけなさい。

1. 体位とその目的の組み合わせで間違っているのはどれか。

- ① () 腹水貯留時のファウラー位・・・横隔膜の上昇
- ② () 心不全時の起坐位・・・・・・・・・・静脈還流量の減少
- ③ () 悪心・嘔吐時の側臥位・・・・・・・・誤嚥のリスクの減少
- ④ () 腰椎麻酔後の頭部挙上・・・・・・・・呼吸抑制の予防

2. 浣腸の看護について正しいのはどれか。

- ① () 浣腸液は体温よりやや低めの温度の液を用いる。
- ② () 体位は右側臥位をとらせるとよい。
- ③ () カテーテルの挿入の長さは肛門から4～6 cmである。
- ④ () 浣腸施行中の患者の不快感を和らげるために、浣腸液を素早く注入する。

3. 看護師の判断でできないのはどれか。

- ① () 寝たきり患者に床ずれができないように体位変換の回数と時間をきめる。
- ② () がん患者が家族に伝えたいことがあると話したため、家族との面会を調整する。
- ③ () 糖尿病患者で血糖値が落ち着いてきたので、おやつをひとつ食事内容に追加する。
- ④ () 切迫早産で入院の患者が「赤ちゃんが大丈夫か不安で」と訴えたため、ドップラーで児心音を聴かせる。

4. JCS で刺激すると覚醒する状態で、大声を呼ぶ、身体を揺らすなどで目を開けるレベルはどれか。

- ① () II－20
- ② () II－30
- ③ () III－100
- ④ () III－200

5. 次の組み合わせで正しいのはどれか。

- ① () ヘルシンキ宣言・・・・・・・・プライマリヘルスケア
- ② () リスボン宣言・・・・・・・・患者の権利に関する決議
- ③ () オタワ憲章・・・・・・・・医学研究における倫理規定
- ④ () WHO 憲章・・・・・・・・ヘルスプロモーション

【問い4】 次の問題を読んで答えなさい。

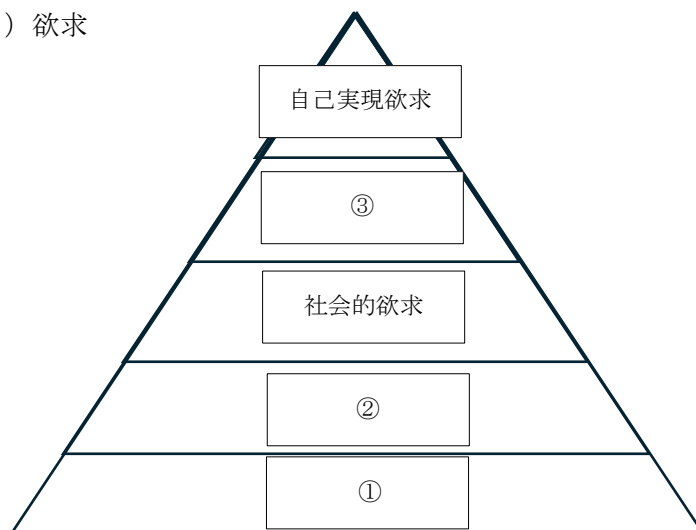
酸素療法中の入院患者（2L/分）が、病院を変わるため 500L 酸素ボンベ（14.7MPa で充填）を用いて移動した。現在の酸素ボンベの圧力計は 3MPa を示している。酸素ボンベの残りの使用可能時間を求めよ。

ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第 1 位を四捨五入すること。

【問い5】 下の図は、人間の欲求を 5 つの階層に分けたマズローの欲求 5 段階説である。

①②③に当てはまる欲求を書きなさい。

- ①（ ）欲求
②（ ）欲求
③（ ）欲求



Ⅱ. 次の事例を読んで答えなさい。

A さん（50 歳、女性）は、職場の健康診断で 5 年前に高血圧を指摘されていた。管理職に昇進し仕事が忙しくそのまま放置していた。48 歳で閉経している。5 年ぶりに健康診断を受けたところ尿蛋白+で、内科を受診し腎機能障害を指摘された。A さんは、身長 160 cm、体重 56 kg であり、体温 36.1 ℃、呼吸数 18/分、脈拍 64/分、整で、血圧 166/96 mmHg であった。血液検査データは、Hb9.3 g/dL、アルブミン 3.6 g/dL、クレアチニン 2.3 mg/dL、HbA1c 5.6 %、K 3.9mEq/L、推算糸球体濾過量（eGFR）25 mL/分/1.73m² であり、特に自覚症状はなく、浮腫はみられない。

【問い 1】腎機能の悪化によるものと考えられるデータはどれか

【問い 2】精査目的で入院した A さんは「特に症状がないのに腎臓が悪いと言われて本当に驚いています。高血圧が関係していると医師に言われたけれど、どういうことでしょうか」と看護師に尋ねた。A さんは、慢性腎臓病ステージ 4 と診断されている。高血圧との関係をどのように説明しますか。話し言葉で書いてください。

Ⅲ. 次の語句の意味について説明しなさい。

【問い 1】災害時のトリアージカラー

【問い 2】SDGs（エス・ディー・ジーズ）

2025 年度 助産学専攻科 入学試験 I 期 解答

基礎看護学

I.

【問い 1】							
1	×	6	×	11	×	16	○
2	○	7	○	12	○	17	○
3	×	8	×	13	×	18	×
4	×	9	×	14	×	19	×
5	×	10	×	15	○	20	○

【問い 2】	
1	IgG（免疫グロブリン G）
2	酸素飽和度
3	動悸・息切れ・倦怠感・疲労感・めまい・立ちくらみ・顔色が悪い 等
4	半坐位（ファウラー位）
5	収縮
6	15～45
7	尿量
8	予測できなかった現象、予定された治療ケア計画から逸脱した状態 等

【問い 3】	
1	①
2	③
3	③
4	①
5	②

【問い 4】	51 分
--------	------

【問い 5】	
①	生理的
②	安全
③	承認

II.

【問い 1】	ヘモグロビン値
--------	---------

【問い 2】	驚いて心配したのですねという受容の言葉があり、 高血圧が続くと腎臓の濾過機能が低下することを話し言葉で丁寧に説明
--------	---

III.

【問い 1】	<p>赤・・・第 1 順位の最優先治療群で、生命の危険があり、すぐに処置すれば救命可能（例：気道閉塞、大量出血、ショック）</p> <p>黄色・・・第 2 順位の準救急治療群・待機治療群で、2～3 時間、または数時間手当が遅くなっても生命に危険はないが、手術などのために入院が必要な負傷者。</p> <p>緑・・・第 3 順位の治療保留群で、外来治療で対応できる軽傷者や歩行可能な人。小さいけが、打撲、小骨折など。</p> <p>黒・・・第 4 順位の不搬送群で、明らかな遺体。生命を救える見込みのない絶対予後不良者。</p>
--------	---

【問い 2】	<p>持続可能な開発目標（SDGs : Sustainable Development Goals）とは、2030 年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標で、「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現のため、2030 年を年限とする 17 の国際目標である</p> <p>具体的に環境問題や教育ジェンダー貧困など問題が書かれていること。</p>
--------	--